

東京書籍「新編言語文化」(言文 002-901)

■ 「さくらさくらさくら」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②隨筆の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> 隨筆の読み方の基本（取り上げられている物事や、物事に対する筆者の見解などへの着目）を理解し、別の隨筆を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 隨筆の読み方の基本（取り上げられている物事や、物事に対する筆者の見解などへの着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 隨筆の読み方の基本（取り上げられている物事や、物事に対する筆者の見解などへの着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③段落分け 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して三つの部分に分け、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して三つの部分に分けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容に即して三つの部分に分けていない。
	④内容把握 読 (1) アイ	<ul style="list-style-type: none"> 第一段の要点を考え、本文全体における意味について考察し、その内容を説明している。 日本と外国での桜に対する感じ方や考え方の違いを具体例から読み取り、それについて根拠をもって説明している。 短歌三首の内容と詠まれた心情を理解し、その内容を説明している。 筆者の桜への思いを整理し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段の要点を考え、本文全体における意味について考察している。 日本と外国での桜に対する感じ方や考え方の違いを具体例から読み取っている。 短歌三首の内容と詠まれた心情を理解している。 筆者の桜への思いを整理している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段の要点を考え、本文全体における意味について考察していない。 日本と外国での桜に対する感じ方や考え方の違いを具体例から読み取っていない。 短歌三首の内容と詠まれた心情を理解していない。 筆者の桜への思いを整理していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> 桜に対する日本独特の感性について理解を深め、筆者の桜への思いについて文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 桜に対する日本独特の感性について理解を深め、筆者の桜への思いについて文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 桜に対する日本独特の感性について理解を深め、筆者の桜への思いについて文章にまとめようとしていない。

■ 「言語活動 『花』といえば『桜』？」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
能 知 識 ・ 技	①文学史 (1) ア 読 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について知識を深め、さらに本文以外の例についても知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について知識を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について知識を深めていない。
表 現 ・ 思 考 ・ 判 断 ・	②内容把握 読 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文学における言葉の用いられ方について理解し、他者に説明している。 ・現代における「桜」の捉え方について理解し、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文学における言葉の用いられ方について理解している。 ・現代における「桜」の捉え方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文学における言葉の用いられ方について理解していない。 ・現代における「桜」の捉え方について理解していない。
学 習 ・ 主 体 的 度 に 取 り 組	③レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について調べ、自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について調べ、自分の考えを文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について調べ、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■ 「心の自由」ループブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②隨筆の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> 隨筆の読み方の基本（取り上げられている物事や、物事に対する筆者の見解などへの着目）を理解し、別の隨筆を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 隨筆の読み方の基本（取り上げられている物事や、物事に対する筆者の見解などへの着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 隨筆の読み方の基本（取り上げられている物事や、物事に対する筆者の見解などへの着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③文章構成 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 論の展開や文章の展開を捉え、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 論の展開や文章の展開を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 論の展開や文章の展開を捉えていない。
	④内容把握 読 (1) アイ	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書くことに対する筆者の思いを捉え、その内容を説明している。 「旅」と「物語」との共通点を捉え、その内容を説明している。 「心の自由を感じてください。」と述べる筆者の思いを捉えてまとめ、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書くことに対する筆者の思いを捉えている。 「旅」と「物語」との共通点を捉えている。 「心の自由を感じてください。」と述べる筆者の思いを捉えてまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を書くことに対する筆者の思いを捉えていない。 「旅」と「物語」との共通点を捉えていない。 「心の自由を感じてください。」と述べる筆者の思いを捉えてまとめていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 「旅」と「物語」についての筆者の思いを捉え、「旅」と「物語」について考えたことをまとめ伝え、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「旅」と「物語」についての筆者の思いを捉え、「旅」と「物語」について考えたことをまとめ、伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「旅」と「物語」についての筆者の思いを捉え、「旅」と「物語」について考えたことをまとめ、伝えようとしていない。

■ 「とんかつ」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②小説の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解し、別的小説を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③文章の構成・展開 読 (1) ウ	<ul style="list-style-type: none"> 三つに分けられた部分の構成や展開を捉え、その内容を説明している。 第一段が文章全体の中で果たす役割を捉え、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 三つに分けられた部分の構成や展開を捉えている。 第一段が文章全体の中で果たす役割を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 三つに分けられた部分の構成や展開を捉えていない。 第一段が文章全体の中で果たす役割を捉えていない。
	④内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 第一段を読んで、女主人の親子に対する見方の変化を読み取り、その内容を説明している。 第二段を読んで、親子の境遇について読み取り、その内容を説明している。 第二段を読んで、「とんかつ」をめぐる登場人物の心情を理解し、その内容を説明している。 第三段を読んで、一年後の少年の変化を読み取り、その内容を説明している。 この小説の主題について考えをまとめ、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段を読んで、女主人の親子に対する見方の変化を読み取っている。 第二段を読んで、親子の境遇について読み取っている。 第二段を読んで、「とんかつ」をめぐる登場人物の心情を理解している。 第三段を読んで、一年後の少年の変化を読み取っている。 この小説の主題について考え、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一段を読んで、女主人の親子に対する見方の変化を読み取っていない。 第二段を読んで、親子の境遇について読み取っていない。 第二段を読んで、「とんかつ」をめぐる登場人物の心情を理解していない。 第三段を読んで、一年後の少年の変化を読み取っていない。 この小説の主題について考え、まとめていない。

学習 主体的に 取り組む態度	⑤レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情とその変化を読み取り、主題について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情とその変化を読み取り、主題について自分の考えを文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情とその変化を読み取り、主題について自分の考えを文章にまとめようとしていない。
----------------------	----------	---	--	---

■「オレンジの実る中庭」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②小説の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解し、別の小説を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 若い兵士の寝顔を見なおしたときの「私」の思いを捉え、その内容を説明している。 中庭のオレンジの木の話を聞いた若い兵士の様子や気持ちを捉え、その内容を説明している。 「右手と左手は握手ができない」という言葉の意味とそう語る若い兵士の気持ちを捉え、その内容を説明している。 オレンジがドアの前にあった理由や、オレンジの持つ意味について考えて、その内容を理由とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い兵士の寝顔を見なおしたときの「私」の思いを捉えている。 中庭のオレンジの木の話を聞いた若い兵士の様子や気持ちを捉えている。 「右手と左手は握手ができない」という言葉の意味とそう語る若い兵士の気持ちを捉えている。 オレンジがドアの前にあった理由や、オレンジの持つ意味について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い兵士の寝顔を見なおしたときの「私」の思いを捉えていない。 中庭のオレンジの木の話を聞いた若い兵士の様子や気持ちを捉えていない。 「右手と左手は握手ができない」という言葉の意味とそう語る若い兵士の気持ちを捉えていない。 オレンジがドアの前にあった理由や、オレンジの持つ意味について考えていない。
	④考え方の形成 読 (1) オ	<ul style="list-style-type: none"> 小説の主題について考えるとともに、登場人物の思いや考えから、自分のものの見方、感じ方、考えを深め、それについて理由とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の主題について考えるとともに、登場人物の思いや考えから、自分のものの見方、感じ方、考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の主題について考えるとともに、登場人物の思いや考えから、自分のものの見方、感じ方、考えを深めていない。

学習 主体的 に取り組 む態度	⑤考察・話し合い	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心の動きを読み取り、小説の内容や主題について理解を深めるとともに、話し合いなどを通じて、自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情の変化を読み取り、小説の内容や主題について理解を深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情の変化を読み取り、小説の内容や主題について理解を深めようとしていない。
--------------------------	----------	--	---	--

■ 「柳あをめる【短歌】」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア 読 (1) ア	・歌集や作者について知識を深め、その内容を説明している。	・歌集や作者について知識を深めている。	・歌集や作者について知識を深めていない。
	②語句・語彙 (1) ウ 読 (1) ウ	・それぞれの短歌に登場する言葉の意味や使われ方を理解し、さらに各歌で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・それぞれの短歌に登場する言葉の意味や使われ方を理解している。	・それぞれの短歌に登場する言葉の意味や使われ方を理解していない。
表現・判断・思考	③内容把握 読 (1) ア	・それぞれの短歌について、情景や心情を読み取り、その内容を説明している。	・それぞれの短歌について、情景や心情を読み取っている。	・それぞれの短歌について、情景や心情を読み取っていない。
	④表現の理解 読 (1) ウ	・短歌の表現技法やその効果について理解し、その内容を説明している。	・短歌の表現技法やその効果について理解している。	・短歌の表現技法やその効果について理解していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤考察・レポート	・短歌の特徴や表現効果を理解し、それぞれの歌に込められた情景や心情を読み取って感想文を書き、さらに他者の感想文を読んで自分の考えを深めようとしている。	・短歌の特徴や表現効果を理解し、それぞれの歌に込められた情景や心情を読み取り、感想文を書こうとしている。	・短歌の特徴や表現効果を理解し、それぞれの歌に込められた情景や心情を読み取ったうえでの感想文を書こうとしていない。

■ 「雪の深さを【俳句】」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・句集や作者について知識を深め、その内容を説明している。	・句集や作者について知識を深めている。	・句集や作者について知識を深めていない。
	②語句・語彙 (1) ウ	・それぞれの俳句に登場する言葉の意味や使われ方を理解し、さらに各句で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・それぞれの俳句に登場する言葉の意味や使われ方を理解している。	・それぞれの俳句に登場する言葉の意味や使われ方を理解していない。
表現・判断・思考	③内容把握 読 (1) ア	・それぞれの俳句について、情景や心情を読み取り、その内容を説明している。	・それぞれの俳句について、情景や心情を読み取っている。	・それぞれの俳句について、情景や心情を読み取っていない。
	④表現の理解 読 (1) ウ	・俳句の表現技法やその効果について理解し、その内容を説明している。	・俳句の表現技法やその効果について理解している。	・俳句の表現技法やその効果について理解していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤考察・レポート	・俳句の特徴や表現効果を理解し、それぞれの句に込められた情景や心情を読み取って感想文を書き、さらに他者の感想文を読んで自分の考えを深めようとしている。	・俳句の特徴や表現効果を理解し、それぞれの句に込められた情景や心情を読み取り、感想文を書こうとしている。	・俳句の特徴や表現効果を理解し、それぞれの句に込められた情景や心情を読み取ったうえでの感想文を書こうとしていない。

■ 「冬が来た」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・詩集や作者について知識を深め、その内容を説明している。	・詩集や作者について知識を深めている。	・詩集や作者について知識を深めていない。
	②語句・語彙 (1) ウ	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解し、さらに本詩で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解している。	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	③内容把握 読 (1) ア	・各連から作者の冬の捉え方を読み取り、その内容を説明している。 ・詩に込められた作者の心情を理解し、それについて根拠をもって説明している。	・各連から作者の冬の捉え方を読み取っている。 ・詩に込められた作者の心情を理解している。	・各連から作者の冬の捉え方を読み取っていない。 ・詩に込められた作者の心情を理解していない。
	④表現の理解 読 (1) ウ	・この詩の比喩とリフレーンの効果について理解し、その内容を説明している。	・この詩の比喩とリフレーンの効果について理解している。	・この詩の比喩とリフレーンの効果について理解していない。
学習主体的に組む	⑤レポート・発表	・詩に込められた作者の心情を理解し、作者のものの感じ方について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・詩に込められた作者の心情を理解し、作者のものの感じ方について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・詩に込められた作者の心情を理解し、作者のものの感じ方について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「少年の日」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・詩集や作者について知識を深め、その内容を説明している。	・詩集や作者について知識を深めている。	・詩集や作者について知識を深めていない。
	②語句・語彙 (1) ウ	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解し、さらに本詩で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解している。	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	③内容把握 読 (1) アエ	<ul style="list-style-type: none"> ・この詩の表現上の工夫について理解し、その内容を説明している。 ・各連に描かれた情景を読み取り、その内容を説明している。 ・「少年」の心情について考えてまとめ、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この詩の表現上の工夫について理解している。 ・各連に描かれた情景を読み取っている。 ・「少年」の心情について考え、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この詩の表現上の工夫について理解していない。 ・各連に描かれた情景を読み取っていない。 ・「少年」の心情について考え、まとめていない。
組む態度 学習に取り組む態度 主体的に	④レポート・発表	・作者の物事に対する感じ方を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者の物事に対する感じ方を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめようとしている。	・作者の物事に対する感じ方を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■ 「I was born」 ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・詩集や作者について知識を深め、その内容を説明している。	・詩集や作者について知識を深めている。	・詩集や作者について知識を深めていない。
	②語句・語彙 (1) ウ	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解し、さらに本詩で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解している。	・詩に登場する言葉の意味や使われ方を理解していない。
思考・判断・表現	③内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・散文詩の特徴を理解し、その内容を説明している。 ・「父」に話しかけるまでの「僕」の気持ちの流れを読み取り、その内容を説明している。 ・「父」が「蜉蝣」の話をした思いを読み取り、その内容を説明している。 ・「父」から「蜉蝣」の話を聞いた「僕」の思いを読み取り、その内容を説明している。 ・題名に込められた作者の心情について考えてまとめて、それについて根拠を持って説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散文詩の特徴を理解している。 ・「父」に話しかけるまでの「僕」の気持ちの流れを読み取っている。 ・「父」が「蜉蝣」の話をした思いを読み取っている。 ・「父」から「蜉蝣」の話を聞いた「僕」の思いを読み取っている。 ・題名に込められた作者の心情について考え、まとめていている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散文詩の特徴を理解していない。 ・「父」に話しかけるまでの「僕」の気持ちの流れを読み取っていない。 ・「父」が「蜉蝣」の話をした思いを読み取っていない。 ・「父」から「蜉蝣」の話を聞いた「僕」の思いを読み取っていない。 ・題名に込められた作者の心情について考え、まとめていない。
	④考え方の形成 読 (1) オ	・詩や題名に込められた作者の心情から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・詩や題名に込められた作者の心情から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・詩や題名に込められた作者の心情から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習主体的に取り組む態度	⑤考察・話し合い	・詩や題名に込められた作者の心情について、自分の考えを伝えるとともに、話し合いなどを通じて、自分の考えをさらに深めようとしている。	・詩や題名に込められた作者の心情について、自分の考えを伝えようとしている。	・詩や題名に込められた作者の心情について、自分の考えを伝えようとしていない。

■ 「言語活動 歌詞の意味や表現技法について考えよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
能 知 識 ・ 技	①語句・語彙 〔1〕ウ	・歌詞に登場する言葉の意味や使われ方を理解し、さらに歌詞で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌詞に登場する言葉の意味や使われ方を理解している。	・歌詞に登場する言葉の意味や使われ方を理解していない。
表現 ・ 思考 ・ 判断 ・	②表現の理解 〔読〕〔1〕ウ	・歌詞に含まれる表現技法やその効果について理解し、他者に説明している。	・歌詞に含まれる表現技法やその効果について理解している。	・歌詞に含まれる表現技法やその効果について理解していない。
	③考え方の形成 〔読〕〔1〕オ	・歌詞に込められたメッセージについて自分の考えをまとめ、根拠をもって説明している。	・歌詞に込められたメッセージについて自分の考えをまとめている。	・歌詞に込められたメッセージについて自分の考えをまとめていない。
学習 ・ 主 ・ 度 ・ む ・ 態 ・ 度 ・ に ・ 取 ・ り ・ 組	④考察・レポート	・歌詞に含まれる表現効果を理解し、歌詞に込められたメッセージについて自分の考えを文章にまとめ、それについて根拠をもって説明しようとしている。	・歌詞に含まれる表現効果を理解し、歌詞に込められたメッセージについて自分の考えを文章にまとめようとしている。	・歌詞に含まれる表現効果を理解し、歌詞に込められたメッセージについて自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「羅生門」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 ・本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 ・本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 ・本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②小説の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解し、別の小説を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③段落分け 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・内容に即して段落分けを行い、その根拠を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容に即して段落分けをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容に即して段落分けをしていない。
	④内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・第一段を読み、下人が抱いている悩みについて理解し、段落の要旨を説明している。 ・第二段を読み、下人の心理がどのように変化したかについて理解し、段落の要旨を説明している。 ・第三段を読み、老婆の話を受けて下人の心理や行動の変化について読み取り、段落の要旨を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一段を読み、下人が抱いている悩みについて理解している。 ・第二段を読み、下人の心理がどのように変化したかについて理解している。 ・第三段を読み、老婆の話を受けて下人の心理や行動の変化について読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一段を読み、下人が抱いている悩みについて理解していない。 ・第二段を読み、下人の心理がどのように変化したかについて理解していない。 ・第三段を読み、老婆の話を受けて下人の心理や行動の変化について読み取っていない。
	⑤考え方の形成 読 (1) オ	<ul style="list-style-type: none"> ・老婆の主張や下人が行きついた考え方から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老婆の主張や下人が行きついた考え方から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・老婆の主張や下人が行きついた考え方から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
	⑥表現の特徴の理解 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・羅生門の情景描写や比喩表現、語り手の役割などを的確に把握し、その効果を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・羅生門の情景描写や比喩表現、語り手の役割などを的確に把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・羅生門の情景描写や比喩表現、語り手の役割などを把握していない。

学習に主体的に取り組む態度	⑦考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 老婆と下人の発言について考察し、登場人物の心情の変化や小説の主題について自分の考えを伝えるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 老婆と下人の発言について考察し、登場人物の心情の変化や小説の主題について自分の考えを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 老婆と下人の発言について考察し、登場人物の心情の変化や小説の主題について自分の考えを伝えようとしていない。
---------------	--------	--	--	---

■「言語活動 元になった古典作品と読み比べよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①翻案に関する知識 〔1〕ア	・翻案作品は原作を「利用」「変更」「省略」などをしながら、別の作品に作り替えられていることを理解し、他者に説明している。	・翻案作品は原作を「利用」「変更」「省略」などをしながら、別の作品に作り替えられていることを理解している。	・翻案作品は原作を「利用」「変更」「省略」などをしながら、別の作品に作り替えられていることを理解していない。
思考・判断・表現	②翻案作品と原作の比較 〔1〕エ	・「羅生門」と原作を比較し、原作の「利用」「変更」「省略」に当たる箇所を指摘し、根拠とともに説明している。	・「羅生門」と原作を比較し、原作の「利用」「変更」「省略」に当たる箇所を指摘している。	・「羅生門」と原作を比較し、原作の「利用」「変更」「省略」に当たる箇所を指摘していない。
	③翻案作品の創造性 〔1〕エオ	・翻案作品の「羅生門」と原作の「今昔物語集 羅城門の上層に登りて死人を見たる盗人のこと」を比較し、その変更点が翻案作品の創作性にとってどのような意味を持つのか自分の考えをまとめ、他者に説明している。	・翻案作品の「羅生門」と原作の「今昔物語集 羅城門の上層に登りて死人を見たる盗人のこと」を比較し、その変更点が翻案作品の創作性にとってどのような意味を持つのか自分の考えをまとめている。	・翻案作品の「羅生門」と原作の「今昔物語集 羅城門の上層に登りて死人を見たる盗人のこと」を比較し、その変更点が翻案作品の創作性にとってどのような意味を持つのか自分の考えをまとめていない。
学習に主体的に取り組む態度	④レポート・話し合い	・翻案作品と原作を比較したうえで、翻案作品の創作性について自分の考えをまとめて発表し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・翻案作品と原作を比較したうえで、翻案作品の創作性について自分の考えをまとめ、発表しようとしている。	・翻案作品と原作を比較したうえで、翻案作品の創作性について自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。

■「夢十夜」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 ・本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 ・本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 ・本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②小説の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解し、別的小説を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③文章の構成・展開 読 (1) ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」「第六夜」ともに夢の中の世界であることを理解し、それについて根拠をもって説明している。 ・「第一夜」の描写の特徴について考え、その内容を説明している。 ・「第六夜」の構成や展開を捉え、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」「第六夜」ともに夢の中の世界であることを理解している。 ・「第一夜」の描写の特徴について考えている。 ・「第六夜」の構成や展開を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」「第六夜」ともに夢の中の世界であることを理解していない。 ・「第一夜」の描写の特徴について考えていなない。 ・「第六夜」の構成や展開を捉えていない。
	④内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」を読んで、「女」の状況と要望とを読み取り、その内容を説明している。 ・「女」に対する「自分」の心情について理解し、その内容を説明している。 ・「百合」が意味するものについて考えをまとめ、その内容を説明している。 ・「第六夜」を読んで、「運慶」が彫刻をする時の様子を読み取り、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」を読んで、「女」の状況と要望とを読み取っている。 ・「女」に対する「自分」の心情について理解している。 ・「百合」が意味するものについて考え、まとめている。 ・「第六夜」を読んで、「運慶」が彫刻をする時の様子を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」を読んで、「女」の状況と要望とを読み取っていない。 ・「女」に対する「自分」の心情について理解していない。 ・「百合」が意味するものについて考え、まとめていない。 ・「第六夜」を読んで、「運慶」が彫刻をする時の様子を読み取っていない。

		<ul style="list-style-type: none"> 彫刻に対する「若い男」の考え方について理解し、その内容を説明している。 「自分」が「仁王」を彫れないことの意味するものについて考えをまとめ、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 彫刻に対する「若い男」の考え方について理解している。 「自分」が「仁王」を彫れないことの意味するものについて考え、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 彫刻に対する「若い男」の考え方について理解していない。 「自分」が「仁王」を彫れないことの意味するものについて考え、まとめていない。
学習主体的に取り組む態度	⑤レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> 小説の中に展開する独自の世界を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の中に展開する独自の世界を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の中に展開する独自の世界を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■ 「デューク」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) アイウ	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 本文に登場する言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしている。 本文に登場する言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文に登場する漢字を読んだり書いたりしていない。 本文に登場する言葉の意味を理解していない。
	②小説の読み方の基本 (1) エ	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解し、別の小説を読む際にも活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方の基本（登場人物や場面の把握、心情の変化への着目）を理解していない。
思考・判断・表現	③文章の構成・展開 読 (1) ウ	<ul style="list-style-type: none"> 表現に注意して話の展開を捉え、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現に注意して話の展開を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現に注意して話の展開を捉えていない。
	④内容把握 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 「私」のデュークに対する気持ちを読み取り、その内容を説明している。 「私」が「少年」と出会った経緯を読み取り、その内容を説明している。 「少年」と過ごす「私」の様子や気持ちの変化を理解し、その内容を説明している。 「少年」が去った後の「私」の気持ちについて考えをまとめ、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「私」のデュークに対する気持ちを読み取っている。 「私」が「少年」と出会った経緯を読み取っている。 「少年」と過ごす「私」の様子や気持ちの変化を理解している。 「少年」が去った後の「私」の気持ちについて考え、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「私」のデュークに対する気持ちを読み取っていない。 「私」が「少年」と出会った経緯を読み取っていない。 「少年」と過ごす「私」の様子や気持ちの変化を理解していない。 「少年」が去った後の「私」の気持ちについて考え、まとめていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑤レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話の展開を捉え、それについて自分の考えをまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話の展開を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話の展開を捉え、それについて自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■「古文に親しむ」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・取り上げられた古文の代表作品について知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・取り上げられた古文の代表作品について、知識を深めている。	・取り上げられた古文の代表作品について、知識を深めていない。
	②歴史的仮名遣い (2) アウ	・主要な歴史的仮名遣いについて理解し、正確に現代仮名遣いに直している。	・主要な歴史的仮名遣いについて理解している。	・主要な歴史的仮名遣いについて理解していない。
	③音読・暗唱 (2) アウ	・歴史的仮名遣いを意識しつつ正確に音読している。 ・好きな文章について、リズムや調子を意識しつつ正確に暗唱している	・歴史的仮名遣いを意識しつつ音読している。 ・好きな文章について、リズムや調子を意識しつつ暗唱している。	・歴史的仮名遣いを意識しつつ音読していない。 ・好きな文章について、リズムや調子を意識しつつ暗唱していない。
断・思考・表現・判	④内容把握 読 (1) ア	・各作品の冒頭部分の内容を理解し、その内容を説明している。	・各作品の冒頭部分の内容を理解している。	・各作品の冒頭部分の内容を理解していない。
学習主体的に取り組む態度	⑤古文学習に対する意欲	・進んで音読して古典の世界に親しみ、古文のリズムや調子を感じ取るとともに、より深い知識を得ようとしている。	・進んで音読して古典の世界に親しみ、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	・音読して古典の世界に親しみ、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしていない。

■『宇治拾遺物語』「児のそら寝」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・説話というジャンルがどのようなものかを理解し、『宇治拾遺物語』の構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・説話というジャンルがどのようなものかを理解し、『宇治拾遺物語』についての知識を獲得している。	・説話というジャンルがどのようなものかを理解しておらず、『宇治拾遺物語』についての知識を獲得していない。
	②背景知識 (1) ウ	・当時の貴族や武士などの生活について理解し、その内容を説明している。	・当時の貴族や武士などの生活について理解している。	・当時の貴族や武士などの生活について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解し、さらに本文で使用されている以外の使われ方の知識を得ている。	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解している。	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・現代語訳する際の注意点を理解し、さらに本文以外の古文について、適切な現代語訳をしている。	・現代語訳する際の注意点を理解している。	・現代語訳する際の注意点を理解していない。
	⑥内容把握 読 (1) ア	・児の気持ちの変化を、順を追って整理し、根拠とともに説明している。 ・本文の最後の描写の意味について理解し、その内容を説明している。 ・話のおもしろさを理解し、その内容を説明している。	・児の気持ちの変化を、順を追って整理している。 ・本文の最後の描写の意味について理解している。 ・話のおもしろさを理解している。	・児の気持ちの変化を、順を追って整理していない。 ・本文の最後の描写の意味について理解していない。 ・話のおもしろさを理解していない。
り学主 組習体 むに的 態取に	⑦考察・発表	・本文のおもしろさはどのような点にあると思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・本文のおもしろさはどのような点にあると思うか、文章にまとめようとしている。	・本文のおもしろさはどのような点にあると思うか、文章にまとめようとしていない。

■『今昔物語集』「檢非違使忠明」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・説話というジャンルがどのようなものかを理解し、『今昔物語集』の構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・説話というジャンルがどのようなものかを理解し、『今昔物語集』についての知識を獲得している。	・説話というジャンルがどのようなものかを理解しておらず、『今昔物語集』についての知識を獲得していない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の文化や信仰について理解し、その内容を説明している。	・当時の文化や信仰について理解している。	・当時の文化や信仰について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ ・歴史的仮名遣いのきまりについて理解し、さらに本文で使用されている以外の使われ方の知識を得ている。 ・古語の品詞について理解を深め、さらに本文で使用されている以外の古語の知識を得ている。	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解している。 ・古語の品詞について理解を深めている。	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解していない。 ・古語の品詞について理解を深めていない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア ・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) ア ・登場人物の行動や場面の描写を読み取り、根拠とともに説明している。 ・当時の人々の信仰について理解し、根拠とともに説明している。	・登場人物の行動や場面の描写を読み取っている。 ・当時の人々の信仰について理解している。	・登場人物の行動や場面の描写を読み取っていない。 ・当時の人々の信仰について理解していない。
り学主 組習体 むに的 態取に	⑦考察・発表 ・当時の人々の信仰について文章にまとめるとともに、発表や話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・当時の人々の信仰について、文章にまとめようとしている。	・当時の人々の信仰について、文章にまとめようとしていない。

■『今鏡』「用光と白波」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・歴史物語というジャンルがどのようなものかを理解し、『今鏡』の構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・歴史物語というジャンルがどのようなものかを理解し、『今鏡』についての知識を獲得している。	・歴史物語というジャンルがどのようなものかを理解しておらず、『今鏡』についての知識を獲得していない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の文化や旧国名について理解し、その内容を説明している。	・当時の文化や旧国名について理解している。	・当時の文化や旧国名について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を獲得している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ ・歴史的仮名遣いのきまりについて理解し、さらに本文で使用されている以外の使われ方の知識を獲得している。 ・文節や単語の分類について理解を深め、その内容を説明している。 ・古語の品詞や活用について理解を深めて古語辞典が引け、さらに本文で使用されている以外の古語の知識を獲得している。	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解している。 ・文節や単語の分類について理解を深めている。 ・古語の品詞や活用について理解を深め、古語辞典が引けるようになっている。	・歴史的仮名遣いのきまりについて理解していない。 ・文節や単語の分類について理解を深めていない。 ・古語の品詞や活用について理解を深め、古語辞典が引けるようになっていない。
	⑤現代語訳 読 (1) ア ・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) ア ・最初の段落から、用光と海賊の行動・心情を読み取り、根拠とともに説明している。 ・最後の段落から、筆者がどのようなことを述べているのか理解し、その内容を説明している。	・最初の段落から、用光と海賊の行動・心情を読み取っている。 ・最後の段落から、筆者がどのようなことを述べているのか理解している。	・最初の段落から、用光と海賊の行動・心情を読み取っていない。 ・最後の段落から、筆者がどのようなことを述べているのか理解していない。
思考・判断・表現			

学習に主体的に取り組む態度	⑦考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 最後の段落で、筆者がどのようなことを述べているのかについて文章にまとめるとともに、発表や話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 最後の段落で、筆者がどのようなことを述べているのかについて文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 最後の段落で、筆者がどのようなことを述べているのかについて文章にまとめようとしていない。
---------------	--------	---	---	--

■『宇治拾遺物語』「絵仏師良秀」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・説話というジャンルがどのようなものかを理解し、『宇治拾遺物語』の構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・説話というジャンルがどのようなものかを理解し、『宇治拾遺物語』についての知識を獲得している。	・説話というジャンルがどのようなものかを理解しておらず、『宇治拾遺物語』についての知識を獲得していない。
	②背景知識 (1) ウ	・当時の絵仏師という職業について理解し、その内容を説明している。	・当時の絵仏師という職業について理解している。	・当時の絵仏師という職業について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・用言の活用について理解を深め、さらに本文で使用されている以外の使われ方の知識を得ている。 ・係り結び、仮定条件と確定条件の基本について理解し、さらに本文で使用されている以外の使われ方の知識を得ている。	・用言の活用について理解を深めている。 ・係り結び、仮定条件と確定条件の基本について理解している。	・用言の活用について理解を深めていない。 ・係り結び、仮定条件と確定条件の基本について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) ア	・人々と良秀の言動を読み取り、根拠とともに説明している。 ・絵を描くことに対する良秀の姿勢がどのようなものかを読み取り、その内容を説明している。	・人々と良秀の言動を読み取っている。 ・絵を描くことに対する良秀の姿勢がどのようなものかを読み取っている。	・人々と良秀の言動を読み取っていない。 ・絵を描くことに対する良秀の姿勢がどのようなものかを読み取っていない。
学習主体的に取り組む態度	⑦考察・発表	・絵を描くことに対する良秀の姿勢について、自分の考えを文章にまとめるとともに、発表や話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・絵を描くことに対する良秀の姿勢について、自分の考えを文章にまとめようとしている。	・絵を描くことに対する良秀の姿勢について、自分の考えを文章にまとめようとしていない。

■『徒然草』「亀山殿の御池に」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『徒然草』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めている。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の御所の様子について理解し、その内容を説明している。	・当時の御所の様子について理解している。	・当時の御所の様子について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ ・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ ・本文全体の構成、話の内容をつかみ、根拠とともに説明している。 ・「大井の土民」と「宇治の里人」との対比的な叙述を理解し、水車造りの結果に違いが出た理由を読み取るとともに、その内容を説明している。 ・結びの一文に表された作者の考えを読み取り、根拠とともに説明している。	・本文全体の構成、話の内容をつかんでいる。 ・「大井の土民」と「宇治の里人」との対比的な叙述を理解し、水車造りの結果に違いが出た理由を読み取っている。 ・結びの一文に表された作者の考えを読み取っている。	・本文全体の構成、話の内容をつかんでいない。 ・「大井の土民」と「宇治の里人」との対比的な叙述を理解しておらず、水車造りの結果に違いが出た理由を読み取っていない。 ・結びの一文に表された作者の考えを読み取っていない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ ・作者の考え方から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・作者の考え方から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・作者の考え方から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。

学習に取り組む態度	⑧考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 作者の考えについてどのように思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 作者の考えについてどのように思うか、文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 作者の考えについてどのように思うか、文章にまとめようとしていない。
-----------	--------	--	--	---

■『徒然草』「奥山に、猫またといふものありて」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『徒然草』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めている。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ	・当時の法師や連歌について知識を獲得し、その内容を説明している。	・当時の法師や連歌について知識を獲得している。	・当時の法師や連歌について知識を獲得していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文全体の構成、話の内容をつかみ、根拠とともに説明している。 ・「猫また」のうわさを聞いた法師の心情を読み取り、その内容を説明している。 ・「猫また」が現れた時の法師の行動を捉え、心情を想像するとともに、その内容を説明している。 ・結びの一文を解釈し、話のおもしろさを理解するとともに、根拠とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文全体の構成、話の内容をつかんでいる。 ・「猫また」のうわさを聞いた法師の心情を読み取っている。 ・「猫また」が現れた時の法師の行動を捉え、心情を想像している。 ・結びの一文を解釈し、話のおもしろさを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文全体の構成、話の内容をつかんでいない。 ・「猫また」のうわさを聞いた法師の心情を読み取っていない。 ・「猫また」が現れた時の法師の行動を捉えておらず、心情を想像していない。 ・結びの一文を解釈しておらず、話のおもしろさを理解していない。

	<p>⑦考え方の形成 読（1）才</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作者の表現や叙述の巧みさから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の表現や叙述の巧みさから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の表現や叙述の巧みさから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習に主体的に取り組む態度	<p>⑧考察・発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文のおもしろさはどのような点にあると思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文のおもしろさはどのような点にあると思うか、文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文のおもしろさはどのような点にあると思うか、文章にまとめようとしていない。

■『徒然草』「雪のおもしろう降りたりし朝」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『徒然草』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めている。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ	・当時の文や和歌のやりとりについて知識を獲得し、その内容を説明している。	・当時の文や和歌のやりとりについて知識を獲得している。	・当時の文や和歌のやりとりについて知識を獲得していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容をつかみ、その内容を説明している。 ・「返り事」の内容をつかみ、「亡き人」の心情を読み取るとともに、根拠とともに説明している。 ・作者が「をかしかりしか。」と感じた理由を理解するとともに、その内容を説明している。 ・「亡き人」の人物像を捉え、根拠とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容をつかんでいる。 ・「返り事」の内容をつかみ、「亡き人」の心情を読み取っている。 ・作者が「をかしかりしか。」と感じた理由を理解している。 ・「亡き人」の人物像を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容をつかんでいない。 ・「返り事」の内容をつかんでおらず、「亡き人」の心情を読み取っていない。 ・作者が「をかしかりしか。」と感じた理由を理解していない。 ・「亡き人」の人物像を捉えていない。

	<p>⑦考え方の形成 読（1）才</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作者と「亡き人」とのやりとりから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作者と「亡き人」とのやりとりから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作者と「亡き人」とのやりとりから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習に取り組む態度 主体的に	<p>⑧考察・発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「亡き人」はどのような人だと思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「亡き人」はどのような人だと思うか、文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「亡き人」はどのような人だと思うか、文章にまとめようとしていない。

■『徒然草』「今日はそのことをなさんと思へど」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『徒然草』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めている。	・『徒然草』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ	・仏教的無常観について理解を深め、その内容を説明している。	・仏教的無常観について理解を深めている。	・仏教的無常観について理解を深めていない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	・本文全体の構成、話の内容をつかみ、根拠とともに説明している。 ・本文における作者の考えを読み取り、その内容を説明している。	・本文全体の構成、話の内容をつかんでいる。 ・本文における作者の考えを読み取っている。	・本文全体の構成、話の内容をつかんでいない。 ・本文における作者の考えを読み取っていない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ	・作者の処世観から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・作者の処世観から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・作者の処世観から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
組む態度 学習に取り組む態度 主体的	⑧考察・発表	・作者の処世観についてどのように思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・作者の処世観についてどのように思うか、文章にまとめようとしている。	・作者の処世観についてどのように思うか、文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「うつくしきもの」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『枕草子』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『枕草子』とその作者について、知識を深めている。	・『枕草子』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ	・当時の生活や文化について理解を深め、その内容を説明している。	・当時の生活や文化について理解を深めている。	・当時の生活や文化について理解を深めていない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	・本文中に列挙された事例を読み取り、それらに共通する特徴をつかむとともに、その内容を説明している。 ・本文中の「うつくし」の語義について理解し、その内容を説明している。	・本文中に列挙された事例を読み取り、それらに共通する特徴をつかんでいる。 ・本文中の「うつくし」の語義について理解している。	・本文中に列挙された事例を読み取っておらず、それらに共通する特徴をつかんでいない。 ・本文中の「うつくし」の語義について理解していない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ	・作者の感性から自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・作者の感性から自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・作者の感性から自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
主観的に学習に取り組む態度	⑧レポート・発表	・「うつくしきもの」を参考にして、現代版「〇〇もの」を文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「うつくしきもの」を参考にして、現代版「〇〇もの」を文章にまとめようとしている。	・「うつくしきもの」を参考にして、現代版「〇〇もの」を文章にまとめようとしていない。

■『枕草子』「五月ばかりなどに山里に歩く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『枕草子』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『枕草子』とその作者について、知識を深めている。	・『枕草子』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ	・旧暦や当時の乗り物について理解し、その内容を説明している。	・旧暦や当時の乗り物について理解している。	・旧暦や当時の乗り物について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	・第一段落で描かれた情景を読み取り、その内容を説明している。 ・第二段落で描かれた出来事を理解し、その内容を説明している。 ・本文全体から読み取れる作者の気分を理解し、根拠とともに説明している。	・第一段落で描かれた情景を読み取っている。 ・第二段落で描かれた出来事を理解している。 ・本文全体から読み取れる作者の気分を理解している。	・第一段落で描かれた情景を読み取っていない。 ・第二段落で描かれた出来事を理解していない。 ・本文全体から読み取れる作者の気分を理解していない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ	・作者の気分を想像し、そこから自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・作者の気分を想像し、そこから自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・作者の気分を想像し、そこから自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。

組む態度 学習に取り組む	⑧レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> 作者の感性についてどのように思うか文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 作者の感性についてどのように思うか、文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 作者の感性についてどのように思うか、文章にまとめようとしていない。
-----------------	----------	--	--	---

■折々のうた『万葉集』ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『万葉集』の文学史上の位置や主な歌人について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『万葉集』の文学史上の位置や主な歌人について理解している。	・『万葉集』の文学史上の位置や主な歌人について理解していない。
	②背景知識 (1) ウ ・「天智帝」や「壬申の乱」についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・「天智帝」や「壬申の乱」についての知識を獲得している。	・「天智帝」や「壬申の乱」についての知識を獲得していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・歌中の古文重要語句や用法を理解し、さらに歌中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④音読 (1) ウ ・歌の句切れやリズムに注意して正確に音読している。	・歌の句切れやリズムに注意して音読している。	・歌の句切れやリズムに注意して音読していない。
	⑤和歌の基礎知識の理解 (1) オ ・字余り、句切れについて理解を深め、その内容を説明している。	・字余り、句切れについて理解を深めている。	・字余り、句切れについて理解を深めていない。
	⑥文法理解 (2) ウ ・歌中の助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の助詞の用法などの文法事項を理解している。	・歌中の助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて歌を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて歌を逐語訳していない。
	⑧内容把握 読 (1) アイ ・『折々のうた』の解説を参考に、「淡海の海…」の歌の主題を理解し、根拠とともに説明している。 ・『折々のうた』の解説を参考に、「春の苑…」の歌に描かれた情景を理解し、根拠とともに説明している。	・『折々のうた』の解説を参考に、「淡海の海…」の歌の主題を理解している。 ・『折々のうた』の解説を参考に、「春の苑…」の歌に描かれた情景を理解している。	・『折々のうた』の解説を参考に、「淡海の海…」の歌の主題を理解していない。 ・『折々のうた』の解説を参考に、「春の苑…」の歌に描かれた情景を理解していない。

	⑨表現の特色の理解 読（1）ウ	・『万葉集』の表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・『万葉集』の表現の特色について理解している。	・『万葉集』の表現の特色について理解していない。
	⑩考え方の形成 読（1）オ	・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑪紹介文・発表	・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選び、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書くとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選び、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書こうとしている。	・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選んでおらず、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書こうとしていない。

■折々のうた『古今和歌集』ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『古今和歌集』の文学史上の位置や主な歌人について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『古今和歌集』の文学史上の位置や主な歌人について理解している。	・『古今和歌集』の文学史上の位置や主な歌人について理解していない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の和歌集編纂のあり方について理解を深め、その内容を説明している。	・当時の和歌集編纂のあり方について理解を深めている。	・当時の和歌集編纂のあり方について理解を深めていない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・歌中の古文重要語句や用法を理解し、さらに歌中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④音読 (1) ウ ・歌の句切れやリズムに注意して正確に音読している。	・歌の句切れやリズムに注意して音読している。	・歌の句切れやリズムに注意して音読していない。
	⑤和歌の基礎知識の理解 (1) オ ・句切れについて理解を深め、その内容を説明している。	・句切れについて理解を深めている。	・句切れについて理解を深めていない。
	⑥文法理解 (2) ウ ・歌中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・歌中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて歌を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて歌を逐語訳していない。
	⑧内容把握 読 (1) アイ ・『折々のうた』の解説を参考に、「五月待つ…」の歌の内容を理解し、根拠とともに説明している。 ・『折々のうた』の解説を参考に、「秋来ぬと…」の歌の内容を理解し、根拠とともに説明している。	・『折々のうた』の解説を参考に、「五月待つ…」の歌の内容を理解している。 ・『折々のうた』の解説を参考に、「秋来ぬと…」の歌の内容を理解している。	・『折々のうた』の解説を参考に、「五月待つ…」の歌の内容を理解していない。 ・『折々のうた』の解説を参考に、「秋来ぬと…」の歌の内容を理解していない。

	⑨表現の特色の理 解読（1）ウ	・『古今和歌集』の表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・『古今和歌集』の表現の特色について理解している。	・『古今和歌集』の表現の特色について理解していない。
	⑩考え方の形成 読（1）オ	・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。	・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習に主体的に取り組む態度	⑪紹介文・発表	・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選び、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書くとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選び、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書こうとしている。	・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選んでおらず、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書こうとしていない。

■折々のうた『新古今和歌集』ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『古今和歌集』の文学史上の位置や主な歌人について理解し、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『古今和歌集』の文学史上の位置や主な歌人について理解している。	・『古今和歌集』の文学史上の位置や主な歌人について理解していない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の和歌集編纂のあり方について理解を深め、その内容を説明している。 ・月の満ち欠けと月齢についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・当時の和歌集編纂のあり方について理解を深めている。 ・月の満ち欠けと月齢についての知識を獲得している。	・当時の和歌集編纂のあり方について理解を深めていない。 ・月の満ち欠けと月齢についての知識を獲得していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・歌中の古文重要語句や用法を理解し、さらに歌中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・歌中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④音読 (1) ウ ・歌の句切れやリズムに注意して正確に音読している。	・歌の句切れやリズムに注意して音読している。	・歌の句切れやリズムに注意して音読していない。
	⑤和歌の基礎知識の理解 (1) オ ・字余り、句切れについて理解を深め、その内容を説明している。	・字余り、句切れについて理解を深めている。	・字余り、句切れについて理解を深めていない。
	⑥文法理解 (2) ウ ・歌中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・歌中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・歌中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて歌を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて歌を逐語訳していない。
	⑧内容把握 読 (1) アイ ・『折々のうた』の解説を参考に、「梅の花…」の歌の内容や、「物語風の情緒」がどのようなものかを理解し、根拠とともに説明している。	・『折々のうた』の解説を参考に、「梅の花…」の歌の内容や、「物語風の情緒」がどのようなものかを理解している。	・『折々のうた』の解説を参考に、「梅の花…」の歌の内容や、「物語風の情緒」がどのようなものかを理解していない。

		<ul style="list-style-type: none"> ・『折々のうた』の解説を参考に、「志賀の浦や…」の歌に詠まれた光景を理解し、根拠とともに説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『折々のうた』の解説を参考に、「志賀の浦や…」の歌に詠まれた光景を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『折々のうた』の解説を参考に、「志賀の浦や…」の歌に詠まれた光景を理解していない。
	⑨表現の特色の理解 解読（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『新古今和歌集』の表現の特色について理解し、その内容を説明している。 ・「志賀の浦や…」の歌に本歌取りの技法が用いられていることを理解して、その内容を説明するとともに、本歌とどのように違うのかを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『新古今和歌集』の表現の特色について理解している。 ・「志賀の浦や…」の歌に本歌取りの技法が用いられていることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『新古今和歌集』の表現の特色について理解していない。 ・「志賀の浦や…」の歌に本歌取りの技法が用いられていることを理解していない。
	⑩考え方の形成 読（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習 む 態 度 に 主 体 的 に 組	⑪紹介文・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選び、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書くとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選び、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の歌の中から、後世に伝えたいと思う作品を選んでおらず、『折々のうた』の著者の解説を踏まえて、紹介文を書こうとしていない。

■「言語活動 短歌を作る」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①表現技法 (1) オ	・「本歌取り」などの和歌の表現技法について理解し、他者に説明している。	・「本歌取り」などの和歌の表現技法について理解している。	・「本歌取り」などの和歌の表現技法について理解していない。
	②文法理解 (2) ウ	・文語のきまりや古典特有の表現などについて理解し、他者に説明している。	・文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。	・文語のきまりや古典特有の表現などについて理解していない。
断・思考・表現・判断	③表現の工夫 書 (1) イ	・自分の思いが伝わるように、語句などの選び方を工夫しながら「本歌取り」の技法を使って短歌を作っている。	・「本歌取り」の技法を使って短歌を作っている。	・「本歌取り」の技法を使って短歌を作っていない。
学習に主体的に取り組む態度	④創作・話し合い	・短歌を作品にまとめ、表現されている思いや工夫されている点について話し合うことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・短歌を作品にまとめ、表現されている思いや工夫されている点などについて話し合おうとしている。	・短歌を作品にまとめ、表現されている思いや工夫されている点などについて話し合おうしていない。

■『伊勢物語』「芥川」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『伊勢物語』について、構成や内容、後世に与えた影響等を理解し、その概要を説明している。	・『伊勢物語』について、構成や内容を理解している。	・『伊勢物語』について、構成や内容理解していない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の恋愛や結婚、貴族女性の生活について理解し、その内容を説明している。	・当時の恋愛や結婚、貴族女性の生活について理解している。	・当時の恋愛や結婚、貴族女性の生活について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ ・本文中の助動詞や助詞などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞や助詞などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞や助詞などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ ・本文前半部分から、女はどのような身分の女性であるかを読み取り、根拠とともに説明している。 ・和歌に込められた男の心情を読み取り、根拠とともに説明している。	・本文前半部分から、女はどのような身分の女性であるかを読み取っている。 ・和歌に込められた男の心情を読み取っている。	・本文前半部分から、女はどのような身分の女性であるかを読み取っていない。 ・和歌に込められた男の心情を読み取っていない。
	⑦和歌表現の特徴の理解 読 (1) ウ ・縁語が和歌全体にもたらす効果について理解し、その内容を説明している。	・和歌に縁語の修辞法が使われていることを理解している。	・和歌に縁語の修辞法が使われていることを理解していない。
学習に主体的に取り組む態度	⑧比較・読み比べ ・本文と教科書に掲載されている『伊勢物語絵巻』を比較し、男あるいは女のその場面ごとの心情を推測しようとしている。	・本文と教科書に掲載されている『伊勢物語絵巻』を比較し、場面を読み取ろうとしている。	・本文と教科書に掲載されている『伊勢物語絵巻』を比較し、場面を読み取ろうとしていない。

■『伊勢物語』「筒井筒」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『伊勢物語』について、構成や内容、後世に与えた影響等を理解し、その概要を説明している。	・『伊勢物語』について、構成や内容を理解している。	・『伊勢物語』について、構成や内容を理解していない。
	②背景知識 (1) ウ	・旧国名や当時の恋愛や結婚について理解し、その内容を説明している。	・旧国名や当時の恋愛や結婚について理解している。	・旧国名や当時の恋愛や結婚について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	・本文を三つの場面に分け、場面ごとの内容および全体の流れを把握し、根拠とともに説明している。 ・三人の登場人物の心情を、地の文と和歌から読み取り、その内容を説明している。	・本文を三つの場面に分け、場面ごとの内容および全体の流れを把握している。 ・三人の登場人物の心情を、地の文と和歌から読み取っている。	・本文を三つの場面に分けておらず、場面ごとの内容および全体の流れを把握していない。 ・三人の登場人物の心情を、地の文と和歌から読み取っていない。
	⑦和歌表現の特徴の理解 読 (1) ウ	・序詞、掛詞が和歌全体にもたらす効果について理解し、その内容を説明している。	・和歌に序詞、掛詞の修辞法が使われていることを理解している。	・和歌に序詞、掛詞の修辞法が使われていることを理解していない。
主観的に学習に取り組む態度	⑧考察・発表	・二人の女の人物像について、本文の内容を基に文章にまとめるとともに、その内容を他者に説明しようとしている。	・二人の女の人物像について、本文の内容を基に文章にまとめようとしている。	・二人の女の人物像について、本文の内容を基に文章にまとめようとしていない。

■「言語活動 和歌を自分の言葉で書き換える」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
能 知 識 技	①背景知識 〔2〕ア	・平安時代には、和歌がコミュニケーションツールだったことを理解し、他者に説明している。	・平安時代には、和歌がコミュニケーションツールだったことを理解している。	・平安時代には、和歌がコミュニケーションツールだったことを理解していない。
思考 ・ 判断 ・ 表現	②内容把握 〔1〕イ	・「筒井筒…」と「くらべこし…」の歌のメッセージの核心を読み取り、他者に説明している。	・「筒井筒…」と「くらべこし…」の歌のメッセージの核心を読み取っている。	・「筒井筒…」と「くらべこし…」の歌のメッセージの核心を読み取っていない。
	③考え方の形成 〔1〕オ	・「筒井筒…」と「くらべこし…」の歌を、その内容や解釈を踏まえながら、自分の言葉で書き換えている。	・「筒井筒…」と「くらべこし…」の歌を、自分の言葉で書き換えている。	・「筒井筒…」と「くらべこし…」の歌を、自分の言葉で書き換えていない。
	④表現の理解 〔1〕ウ	・和歌の修辞法やその効果について理解し、他者に説明している。	・和歌の修辞法やその効果について理解している。	・和歌の修辞法やその効果について理解していない。
	⑤創作・話し合い	・和歌を自分の言葉で書き換え、解釈の違いや表現の工夫について批評し合うことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・和歌を自分の言葉で書き換え、解釈の違いや表現の工夫について批評し合おうとしている。	・和歌を自分の言葉で書き換え、解釈の違いや表現の工夫について批評し合おうとしていない。
組む態度 学習に取り 主体的に				

■ 「言語活動 『伊勢物語』と絵画・工芸」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
技能・知識	①後世への影響 (1) ア	・『伊勢物語』が後世の美術工芸に与えた影響について理解し、他者に説明している。	・『伊勢物語』が後世の美術工芸に与えた影響について理解している。	・『伊勢物語』が後世の美術工芸に与えた影響について理解していない。
現 思 考 ・ 判 断 ・ 表	②内容把握 読 (1) ア	・185 ページの①～③の絵画や工芸品が、「筒井筒」のどの部分を取り上げたものか理解し、根拠とともに説明している。	・185 ページの①～③の絵画や工芸品が、「筒井筒」のどの部分を取り上げたものか、理解している。	・185 ページの①～③の絵画や工芸品が、「筒井筒」のどの部分を取り上げたものか、理解していない。
	③考え方の形成 読 (1) オ	・①～③と「筒井筒」の本文を比較し、気づいたことを根拠とともにまとめている。	・①～③と「筒井筒」の本文を比較し、気づいたことをまとめている。	・①～③と「筒井筒」の本文を比較し、気づいたことをまとめていない。
む 意 度 学 習 に 主 体 的 に 取 り 組	④レポート・話し合い	・『伊勢物語』を元にした絵画や工芸品と本文とを比較して自分の考えをまとめて発表し、話し合いを通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・『伊勢物語』を元にした絵画や工芸品と本文とを比較して自分の考えをまとめ、発表しようとしている。	・『伊勢物語』を元にした絵画や工芸品と本文とを比較して自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。

■『平家物語』「木曾の最期」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・軍記物語や『平家物語』について知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・軍記物語や『平家物語』について、知識を深めている。	・軍記物語や『平家物語』について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ	・当時の武士の価値観について理解し、その内容を説明している。 ・琵琶法師について知識を獲得し、その内容を説明している。	・当時の武士の価値観について理解している。 ・琵琶法師について、知識を獲得している。	・当時の武士の価値観について理解していない。 ・琵琶法師について、知識を獲得していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④文法理解 (2) ウ	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法、音便の種類などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法、音便の種類などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法、音便の種類などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑥内容把握 読 (1) ア	・本文全体の構成、登場人物、話の内容をつかみ、その内容を説明している。 ・死を覚悟した義仲と兼平の心の交流について読み取り、根拠とともに説明している。 ・死に直面した人間のありさまを読み取り、その内容を説明している。	・本文全体の構成、登場人物、話の内容をつかんでいる。 ・死を覚悟した義仲と兼平の心の交流について読み取っている。 ・死に直面した人間のありさまを読み取っている。	・本文全体の構成、登場人物、話の内容をつかんでいない。 ・死を覚悟した義仲と兼平の心の交流について読み取っていない。 ・死に直面した人間ありさまを読み取っていない。

学習主体的に取り組む態度	⑦表現の特徴の理解 読（1）ウ	<ul style="list-style-type: none"> 名のりや装束描写など、軍記物語に特有の描写を捉え、その効果について理解するとともに、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 名のりや装束描写など、軍記物語に特有の描写を捉え、その効果について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 名のりや装束描写など、軍記物語に特有の描写を捉えておらず、その効果について理解していない。
	⑧考え方の形成 読（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それについて根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
	⑨考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 「木曾の最期」から、印象に残った表現を取り上げ、その効果について文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「木曾の最期」から、印象に残った表現を取り上げ、その効果について文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「木曾の最期」から、印象に残った表現を取り上げておらず、その効果について文章にまとめようとしていない。

■『奥の細道』「旅立ち」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『奥の細道』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『奥の細道』とその作者について、知識を深めている。	・『奥の細道』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ ・当時の名所旧跡についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・当時の名所旧跡についての知識を獲得している。	・当時の名所旧跡についての知識を獲得していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④外国の文化との関係理解 (2) ア ・作者が影響を受けた李白・杜甫などについての知識を獲得し、その内容を説明している。	・作者が影響を受けた李白・杜甫などについての知識を獲得している。	・作者が影響を受けた李白・杜甫などについての知識を獲得していない。
	⑤文法理解 (2) ウ ・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑦内容把握 読 (1) アイエ ・旅立ちの様子とその時の作者の心情を読み取り、根拠とともに説明している。 ・「行く春や…」の句を解釈し、作者の心情を読み取り、根拠とともに説明している。	・旅立ちの様子とその時の作者の心情を読み取っている。 ・「行く春や…」の句を解釈し、作者の心情を読み取っている。	・旅立ちの様子とその時の作者の心情を読み取っていない。 ・「行く春や…」の句を解釈しておらず、作者の心情を読み取っていない。
	⑧表現の特徴の理解 読 (1) ウ ・俳句の季語と切れ字を理解し、その内容を説明している。	・俳句の季語と切れ字を理解している。	・俳句の季語と切れ字を理解していない。

学習に取り組む態度	⑨考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 「行く春や…」の句にこめられた作者の心情を文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「行く春や…」の句にこめられた作者の心情を文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「行く春や…」の句にこめられた作者の心情を文章にまとめようとしていない。
-----------	--------	---	---	--

■『奥の細道』「平泉」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア ・『奥の細道』とその作者について、知識を深め、構成や内容、後世に与えた影響等の概要を説明している。	・『奥の細道』とその作者について、知識を深めている。	・『奥の細道』とその作者について、知識を深めていない。
	②背景知識 (1) ウ ・平安時代における藤原氏三代の隆盛と衰退について理解し、その内容を説明している。	・平安時代における藤原氏三代の隆盛と衰退について理解している。	・平安時代における藤原氏三代の隆盛と衰退について理解していない。
	③古文重要語句 (1) ウエ ・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	④外国の文化との関係理解 (2) ア ・中国の故事「黄粱一炊の夢」と杜甫「春望」の内容を理解し、その内容を説明している。	・中国の故事「黄粱一炊の夢」と杜甫「春望」の内容を理解している。	・中国の故事「黄粱一炊の夢」と杜甫「春望」の内容を理解していない。
	⑤文法理解 (2) ウ ・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解している。	・本文中の助動詞の意味や助詞の用法などの文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳 読 (1) ア ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳している。	・文法事項等を踏まえて本文を逐語訳していない。
	⑦内容把握 読 (1) アイエ ・書かれている場所とそこでの作者の感慨を理解し、根拠とともに説明している。 ・三つの句が表す内容を読み取り、説明している。 ・自然と人為について作者はどう考えているのかを理解し、根拠とともに説明している。	・書かれている場所とそこでの作者の感慨を理解している。 ・三つの句が表す内容を読み取っている。 ・自然と人為について作者はどう考えているのかを理解している。	・書かれている場所とそこでの作者の感慨を理解していない。 ・三つの句が表す内容を読み取っていない。 ・自然と人為について作者はどう考えているのかを理解していない。
	⑧表現の特徴の理解 読 (1) ウ ・俳句の季語と切れ字を理解し、その内容を説明している。	・俳句の季語と切れ字を理解している。	・俳句の季語と切れ字を理解している。

学習に取り組む態度	⑨考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> 自然と人為について、作者の考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然と人為について、作者の考えを文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自然と人為について、作者の考えを文章にまとめようとしていない。
-----------	--------	--	--	---

■「言語活動 文学碑を調べる」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
技能 知識 ・	①文学史 （1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文学碑の概略を理解し、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文学碑の概略を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文学碑の概略を理解していない。
表現 思考 ・判断 ・	②材料の吟味・整理 書（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味を持った文学碑について、さまざまな方法で多角的に調べている。 ・文学碑について集めた情報を整理してまとめ、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味を持った文学碑について調べている。 ・文学碑について集めた情報を整理し、まとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味を持った文学碑について調べていない ・文学碑について集めた情報を整理し、まとめていない。
む態度 学習に取り組 主体的に	③調査・レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・文学碑について調べた情報を整理してまとめ、自分の住む地域と文学との関わりについて自分の考えを持ち、他者に説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文学碑について調べた情報を整理してまとめ、自分の住む地域と文学との関わりについて、自分の考えを持とうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文学碑について調べた情報を整理してまとめ、自分の住む地域と文学との関わりについて、自分の考えを持とうとしていない。

■ 「古典芸能へのいざない」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
技能・知識	①背景知識 （2）ア	・古典芸能とはどのようなものか理解し、その内容を説明している。	・古典芸能とはどのようなものか、理解している。	・古典芸能とはどのようなものか、理解していない。
思考・判断・表現	②内容把握 読（1）工	・「能」「狂言」「人形浄瑠璃」「歌舞伎」の概略を理解し、それぞれの内容を説明している。	・「能」「狂言」「人形浄瑠璃」「歌舞伎」の概略を理解している。	・「能」「狂言」「人形浄瑠璃」「歌舞伎」の概略を理解していない。
	③考え方の形成 読（1）才	・古典芸能について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、その内容を説明している。	・古典芸能について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・古典芸能について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
学習に主体的に取り組む態度	④調査・レポート	・自分が興味を持った古典芸能について調べ、その上で自分の考えをレポートにまとめようとしている。	・自分が興味を持った古典芸能について調べ、レポートにまとめようとしている。	・自分が興味を持った古典芸能について調べ、レポートにまとめようとしていない。

■ 「文体の変遷」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 （2）アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・中国大陸からの漢字文化の流入や、仮名文字の成立などについて理解し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国大陸からの漢字文化の流入や、仮名文字の成立などについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国大陸からの漢字文化の流入や、仮名文字の成立などについて理解していない。
	②文体の変化 （2）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・和漢混交文や言文一致体などの文体の変化について理解を深め、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・和漢混交文や言文一致体などの文体の変化について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・和漢混交文や言文一致体などの文体の変化について理解を深めていない。
思考・判断・表現	③内容把握 読（1）エ	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字で日本の言葉を書き記すために積み重ねられてきた工夫について理解し、その内容を説明している。 ・「言文一致体」について理解し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字で日本の言葉を書き記すために積み重ねられてきた工夫について理解している。 ・「言文一致体」について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字で日本の言葉を書き記すために積み重ねられてきた工夫について理解していない。 ・「言文一致体」について理解していない。
	④考え方の形成 読（1）オ	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの文章を読んで文体の変遷について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの文章を読んで文体の変遷について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの文章を読んで文体の変遷について理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
組む態度 学習に主体的に取り組む	⑤考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の文体がどのように変化してきたかを考察して自分の考えを持ち、それについて根拠をもって説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の文体がどのように変化してきたかを考察し、自分の考えを持とうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の文体がどのように変化してきたかを考察したうえでの自分の考えを持とうとしていない。

■「訓読の基本」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
① 文学史 (1) ア	・中学校で学習した漢詩・漢文の知識について確認し、その内容を説明している。	・中学校で学習した漢詩・漢文の知識について確認している。	・中学校で学習した漢詩・漢文の知識について確認していない。
②漢字の意味 (1) ウエ	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
③外国の文化との 関係理解 (2) ア	・中国の古典が日本に輸入され、訓読の仕組みが生まれた歴史について、理解を深め、その内容を説明している。	・中国の古典が日本に輸入され、訓読の仕組みが生まれた歴史について、理解を深めている。	・中国の古典が日本に輸入され、訓読の仕組みが生まれた歴史について、理解を深めていない。
④訓読のきまり・ 書き下し文 (2) ウ	<p>【訓読】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基本的な構造について理解し、その内容を説明している。 ・送り仮名の付け方および返り点の付け方について理解し、さらに教科書に示されている以外の熟語にも応用している。 ・白文・訓点・訓読・書き下し文についての知識を身につけ、その内容を説明している。 ・漢文の基本的な構造に慣れて的確な訓点を施し、さらに教科書に示されている以外の熟語にも応用している。 <p>【格言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓点に従って漢文を正確に読んでいる。 ・返読文字・返り点・助字・置き字の用法について知識を身につけ、正しく書き下し文に直すとともに、さらに教科書に示されている以外の漢 	<p>【訓読】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基本的な構造について理解している。 ・送り仮名の付け方および返り点の付け方について理解している。 ・白文・訓点・訓読・書き下し文についての知識を身につけている。 ・漢文の基本的な構造に慣れ、的確な訓点を施している。 <p>【格言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓点に従って漢文を読んでいる。 ・返読文字・返り点・助字・置き字の用法について知識を身につけ、正しく書き下し文に直している。 	<p>【訓読】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基本的な構造について理解していない。 ・送り仮名の付け方および返り点の付け方について理解していない。 ・白文・訓点・訓読・書き下し文についての知識を身につけていない。 ・漢文の基本的な構造に慣れておらず、的確な訓点を施していない。 <p>【格言】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓点に従って漢文を読んでいない。 ・返読文字・返り点・助字・置き字の用法について知識を身につけられておらず、書き下し文に直していない。

		<p>文にも応用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文の意味を考えて、訓点を正確に施している。 <p>【再読文字】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再読文字の用法を理解し、正確に訓読している。 ・再読文字を含む漢文を正確に読み、正しく書き下し文に直すとともに、さらに教科書に示されている以外の漢文にも応用している。 ・再読文字に訓点を正確に施し、さらに教科書に示されている以外の漢文にも応用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の意味を考えて、訓点を施している。 <p>【再読文字】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再読文字の用法を理解している。 ・再読文字を含む漢文を正確に読み、正しく書き下し文に直している。 ・再読文字に訓点を正確に施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の意味を考えて、訓点を施していない。 <p>【再読文字】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再読文字の用法を理解していない。 ・再読文字を含む漢文を正確に読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・再読文字に訓点を施していない。
表現 思考・判断・ 主観的・ 主体的・ に取り組む態度	⑤現代語訳 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・熟語や格言の意味を理解するとともに、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熟語や格言の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熟語や格言の意味を理解していない。
	⑦漢文学習に対する意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、古典を学ぶ意味について考えを持とうとするとともに、より深い知識を得ようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしていない。

■「言語活動 漢字の読みと意味—漢和辞典を活用しよう」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字・語彙 (1) イウ	<ul style="list-style-type: none"> 「言語活動」本文で取り上げられている漢字を読んだり書いたりし、さらに本文で使用されている以外の読み方や使われ方の知識を得ている。 取り上げられている言葉の意味を理解し、その言葉を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言語活動」本文で取り上げられている漢字を読んだり書いたりしている。 取り上げられている言葉の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言語活動」本文で取り上げられている漢字を読んだり書いたりしていない。 取り上げられている言葉の意味を理解していない。
	②言語文化の理解 (2) エ	<ul style="list-style-type: none"> 中国では時代や地域によって漢字の読みが異なることを理解し、他者に説明している。 日本語で使われる意味と漢文での意味の違いについて理解し、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 中国では時代や地域によって漢字の読みが異なることを理解している。 日本語で使われる意味と漢文での意味の違いについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 中国では時代や地域によって漢字の読みが異なることを理解していない。 日本語で使われる意味と漢文での意味の違いについて理解していない。
表現・判断・	③漢和辞典や漢字への理解 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> 「言語活動」本文を読み、漢和辞典の活用の仕方について理解し、他者に説明している。 漢字の読みと意味の関係について理解し、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言語活動」本文を読み、漢和辞典の活用の仕方について理解している。 漢字の読みと意味の関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言語活動」本文を読み、漢和辞典の活用の仕方について理解していない。 漢字の読みと意味の関係について理解していない。
組む態度 学習に取り 主体的に	④調査・レポート	<ul style="list-style-type: none"> 漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について調べ、そのうえで自分の考えをレポートにまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について調べ、レポートにまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について調べ、レポートにまとめようとしていない。

■『故事成語—三編』「守株」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『韓非子』とその作者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『韓非子』とその作者について、知識を深めている。	・『韓非子』とその作者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③書き下し文・句法 (1) ウエ	・訓点に従って正確に漢文を読んでいる。 ・書き下し文のきまりを理解し、さらに本文以外の漢文を正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読んでいる。 ・書き下し文のきまりを理解している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでいない。 ・書き下し文のきまりを理解していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④背景知識 (2) イ	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得している。	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読 (1) アエ	・漢文の内容を読み取り、「守株（株を守る）」の意味を理解するとともに、その内容を説明している。	・漢文の内容を読み取り、「守株（株を守る）」の意味を理解している。	・漢文の内容を読み取っておらず、「守株（株を守る）」の意味を理解していない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ	・寓話に込められた韓非ら思想家のねらいから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・寓話に込められた韓非ら思想家のねらいから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・寓話に込められた韓非ら思想家のねらいから、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。
組む態度 主体的に取り組む	⑧短文作成・発表	・「守株（株を守る）」という故事成語を使って、短文を作成するとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「守株（株を守る）」という故事成語を使って、短文を作成しようとしている。	・「守株（株を守る）」という故事成語を使って、短文を作成しようとしていない。

■『故事成語—三編』「五十歩百歩」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『孟子』とその作者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『孟子』とその作者について、知識を深めている。	・『孟子』とその作者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③書き下し文・句法 (1) ウエ	・訓点に従って正確に漢文を読んでいる。 ・書き下し文のきまりを理解し、さらに本文以外の漢文を正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読んでいる。 ・書き下し文のきまりを理解している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでいない。 ・書き下し文のきまりを理解していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④背景知識 (2) イ	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得している。	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読 (1) アエ	・漢文の内容を読み取り、「五十歩百歩」の意味を理解するとともに、その内容を説明している。 ・「五十歩百歩」の話を語った孟子の意図をつかみ、根拠とともに説明している。	・漢文の内容を読み取り、「五十歩百歩」の意味を理解している。 ・「五十歩百歩」の話を語った孟子の意図をつかんでいる。	・漢文の内容を読み取っておらず、「五十歩百歩」の意味を理解していない。 ・「五十歩百歩」の話を語った孟子の意図をつかんでいない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ	・「五十歩百歩」の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるとともに、その内容を説明している。	・「五十歩百歩」の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・「五十歩百歩」の内容から、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めていない。

学習 に取り組む態度	⑧短文作成・発表	<ul style="list-style-type: none"> 「五十歩百歩」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成するとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「五十歩百歩」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「五十歩百歩」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成しようとしていない。
---------------	----------	---	---	--

■『故事成語—三編』「借虎威」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『戦国策』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『戦国策』とその編者について、知識を深めている。	・『戦国策』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③書き下し文・句法 (1) ウエ	・訓点に従って正確に漢文を読んでいる。 ・書き下し文のきまりを理解し、さらに本文以外の漢文を正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読んでいる。 ・書き下し文のきまりを理解している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでいない。 ・書き下し文のきまりを理解していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④背景知識 (2) イ	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得している。	・春秋・戦国時代の時代背景や諸子百家についての知識を獲得していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読 (1) アエ	・狐が虎に話した内容を本文から読み取り、その概要を説明している。 ・「獸見之、皆走。」となった理由を文脈から読み取り、根拠とともに説明している。	・狐が虎に話した内容を本文から読み取っている。 ・「獸見之、皆走。」となった理由を文脈から読み取っている。	・狐が虎に話した内容を読み取っていない。 ・「獸見之、皆走。」となった理由を文脈から読み取っていない。
	⑦考え方の形成 読 (1) オ	・虎と狐はそれぞれどのような存在として描かれているかについて考え、本文と時代背景を絡めて「寓意」を理解し、それを説明している。	・虎と狐はそれぞれどのような存在として描かれているかについて考え、本文と時代背景を絡めて「寓意」を理解している。	・虎と狐はそれぞれどのような存在として描かれているかについて考えておらず、「寓意」を理解していない。

学習に取り組む態度	⑧短文作成・発表	<p>・「虎の威を借る（狐）」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成するとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。</p>	<p>・「虎の威を借る（狐）」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成しようとしている。</p>	<p>・「虎の威を借る（狐）」という故事成語が現代の日本語ではどのように使われるのかを確認し、短文を作成しようとしていない。</p>
-----------	----------	---	---	--

■『絶句と律詩—七首』「鹿柴」「春曉」「春曉」ループリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する	
知識・技能	①背景知識 （1）アウ	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解し、その内容を説明している。	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解している。	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ウエ	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （2）ウ	・漢詩の形式ときまりを理解し、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘し、根拠をもって説明している。 ・訓読のきまりを理解し、正確に訓読文を書き下し文に直している。	・漢詩の形式ときまりを理解し、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘している。 ・訓読のきまりを理解し、訓読文を書き下し文に直している。	・漢詩の形式ときまりを理解しておらず、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘していない。 ・訓読のきまりを理解しておらず、訓読文を書き下し文に直していない。
	④日本文学への影響 （2）アイ	・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解し、根拠をもって説明している。	・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解している。	・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読（1）ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳していない。
	⑥内容把握 読（1）アイ	・漢詩にうたわれている状況を読み取り、その内容を説明している。 ・作者の心情を読み取り、根拠をもって説明している。	・漢詩にうたわれている状況を読み取っている。 ・作者の心情を読み取っている。	・漢詩にうたわれている状況を読み取っていない。 ・作者の心情を読み取っていない。
	⑦表現の理解 読（1）ウ	・読み取った漢詩の内容をもとに、状況や心情がより伝わるように工夫して暗唱している。	・読み取った漢詩の内容をもとに暗唱している。	・読み取った漢詩の内容をもとに暗唱していない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑧比較・読み比べ	・中国の漢詩と日本の文学作品を読み比べ、共通点や違いについてまとめ、根拠をもって説明しようとしている。	・中国の漢詩と日本の文学作品を読み比べ、共通点や違いについてまとめようとしている。	・中国の漢詩と日本の文学作品を読み比べたうえでの共通点や違いについてまとめようとしていない。

■『絶句と律詩—七首』「黄鶴楼送孟浩然之広陵」「贈汪倫」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する	
知識・技能	①背景知識 （1）アウ	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解し、その内容を説明している。	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解している。	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ウエ	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （2）ウ	・漢詩の形式ときまりを理解し、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘し、根拠をもって説明している。 ・訓読のきまりを理解し、正確に訓読文を書き下し文に直している。	・漢詩の形式ときまりを理解し、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘している。 ・訓読のきまりを理解し、訓読文を書き下し文に直している。	・漢詩の形式ときまりを理解しておらず、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘していない。 ・訓読のきまりを理解しておらず、訓読文を書き下し文に直していない。
	④文化的・歴史的背景 （2）アイ	・漢詩に描かれている場所や送別の事情について理解し、その内容を説明している。	・漢詩に描かれている場所や送別の事情について理解している。	・漢詩に描かれている場所や送別の事情について理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読（1）ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読（1）アイ	・漢詩にうたわれている状況を読み取り、その内容を説明している。 ・作者の心情を読み取り、根拠をもって説明している。	・漢詩にうたわれている状況を読み取っている。 ・作者の心情を読み取っている。	・漢詩にうたわれている状況を読み取っていない。 ・作者の心情を読み取っていない。
	⑦表現の理解 読（1）ウ	・読み取った漢詩の内容をもとに、状況や心情がより伝わるように工夫して暗唱している。	・読み取った漢詩の内容をもとに暗唱している。	・読み取った漢詩の内容をもとに暗唱していない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑧考察・発表	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しむとともに、その内容を説明しようとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしている。	・漢詩に描かれた情景や心情を読み取らず、暗唱などを通して優れた表現に親しもうとしていない。

■『絶句と律詩—七首』「涼州詞」「春望」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する	
知識・技能	①背景知識 （1）アウ	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解し、その内容を説明している。	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解している。	・それぞれの漢詩が作られた時代や作者について理解していない。
	②漢字の意味 （1）ウエ	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 （2）ウ	・漢詩の形式ときまりを理解し、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘し、根拠をもって説明している。 ・訓読のきまりを理解し、正確に訓読文を書き下し文に直している。	・漢詩の形式ときまりを理解し、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘している。 ・訓読のきまりを理解し、訓読文を書き下し文に直している。	・漢詩の形式ときまりを理解しておらず、それぞれの漢詩の形式と押韻を指摘していない。 ・訓読のきまりを理解しておらず、訓読文を書き下し文に直していない。
	④日本文学への影響 （2）アイ	・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解し、根拠をもって説明している。	・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解している。	・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読（1）ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳していない。
	⑥内容把握 読（1）アイ	・漢詩にうたわれている状況や心情を読み取り、根拠をもって説明している。	・漢詩にうたわれている状況や心情を読み取っている。	・漢詩にうたわれている状況や心情を読み取っていない。
	⑦表現の理解 読（1）ウ	・読み取った漢詩の内容をもとに、状況や心情がより伝わるように工夫して暗唱している。	・読み取った漢詩の内容をもとに暗唱している。	・読み取った漢詩の内容をもとに暗唱していない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑧比較・読み比べ	・中国の漢詩と日本の文学作品を読み比べ、共通点や違いについてまとめ、根拠をもって説明しようとしている。	・中国の漢詩と日本の文学作品を読み比べ、共通点や違いについてまとめようとしている。	・中国の漢詩と日本の文学作品を読み比べたうえでの共通点や違いについてまとめようとしていない。

■「漢詩と日本文学」ルーブリック例

観点	A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	<p>①背景知識 (1) アウ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『白氏長慶集』(『白氏文集』) と白居易、『枕草子』と清少納言について、知識を深め、その内容を説明している。 ・唐という時代の特色や日本との関係についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『白氏長慶集』(『白氏文集』) と白居易、『枕草子』と清少納言について、知識を深めている。 ・唐という時代の特色や日本との関係についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『白氏長慶集』(『白氏文集』) と白居易、『枕草子』と清少納言について、知識を深めていない。 ・唐という時代の特色や日本との関係についての知識を獲得していない。
	<p>②漢字の意味 (1) ウエ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	<p>③句法・書き下し文 (1) ウエ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の形式ときまりを理解し、「香炉峰下、……」の漢詩の形式と押韻を指摘し、根拠をもって説明している。 ・訓読のきまりを理解し、正確に訓読文を書き下し文に直している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の形式ときまりを理解し、「香炉峰下、……」の漢詩の形式と押韻を指摘している。 ・訓読のきまりを理解し、訓読文を書き下し文に直している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の形式ときまりを理解しておらず、「香炉峰下、……」の漢詩の形式と押韻を指摘していない。 ・訓読のきまりを理解しておらず、訓読文を書き下し文に直していない。
	<p>④古文重要語句 (1) ウエ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	<p>⑤日本文学への影響 (2) アイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解し、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の漢詩が日本のさまざまな文学作品に影響を与えたことを理解していない。
思考・判断・表現	<p>④内容把握 読 (1) エ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「香炉峰下、……」と「雪のいと高う降りたるを」の内容を読み取り、その内容を説明している。 ・「雪のいと高う降りたるを」が、どのように漢詩を踏まえているかを捉え、その内容を説明している。 ・「雪のいと高う降りたるを」が漢詩を踏まえていることの意味や効果を捉え、その内容を根拠をもって 	<ul style="list-style-type: none"> ・「香炉峰下、……」と「雪のいと高う降りたるを」の内容を読み取っている。 ・「雪のいと高う降りたるを」が、どのように漢詩を踏まえているかを捉えている。 ・「雪のいと高う降りたるを」が漢詩を踏まえていることの意味や効果を捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「香炉峰下、……」と「雪のいと高う降りたるを」の内容を読み取っていない。 ・「雪のいと高う降りたるを」が、どのように漢詩を踏まえているかを捉えていない。 ・「雪のいと高う降りたるを」が漢詩を踏まえていることの意味や効果を捉えていない。

		説明している。		い。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑤レポート・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文が日本文学に与えた事例について調べ、自分の考えをまとめて発表し、他者の意見を聞いて自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文が日本文学に与えた事例について調べ、自分の考えをまとめて発表しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文が日本文学に与えた事例について調べ、自分の考えをまとめて発表しようとしていない。

■「言語活動 訳詩を書く」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 (1) ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」が詠まれた状況や作者について調べ、その内容を説明している。 ・自分の選んだ漢詩が詠まれた状況や作者について調べ、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」が詠まれた状況や作者について調べている。 ・自分の選んだ漢詩が詠まれた状況や作者について調べている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」が詠まれた状況や作者について調べていない。 ・自分の選んだ漢詩が詠まれた状況や作者について調べていない。
	②書き下し文 (2) ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」を正確に訓読文から書き下し文に直している。 ・自分の選んだ漢詩を正確に訓読文から書き下し文に直している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」を訓読文から書き下し文に直している。 ・自分の選んだ漢詩を訓読文から書き下し文に直している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」を訓読文から書き下し文に直していない。 ・自分の選んだ漢詩を訓読文から書き下し文に直していない。
思考・判断・表現	③表現上の特色 書 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」の三つの訳詩を読み比べ、表現上の特色を読み取り、他者に説明している。 ・自分の選んだ漢詩の表現上の特色を読み取り、他者に説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」の三つの訳詩を読み比べ、表現上の特色を読み取っている。 ・自分の選んだ漢詩の表現上の特色を読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「春曉」の三つの訳詩の表現上の特色を読み取っていない。 ・自分の選んだ漢詩の表現上の特色を読み取っていない。
	④訳詩 書 (1) イ	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマや情景、作者の心情、句のつながりなどを意識しながら自分が選んだ漢詩の訳詩を作っている。 ・漢詩の訳詩を作成の意図とともにグループで発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が選んだ漢詩の訳詩を作っている。 ・漢詩の訳詩をグループで発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が選んだ漢詩の訳詩を作っていない。 ・漢詩の訳詩をグループで発表していない。
学習に取り組む態度	⑤調査・レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ発表の内容を自分の訳詩の改善に反映し、先人の訳詩との比較をレポートにまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ発表の内容を自分の訳詩の改善に反映しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ発表の内容を自分の訳詩の改善に反映しようとしていない。

■『論語一八章』【学ぶということ】ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 （1）アウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解し、その内容を説明している。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解している。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解していない。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得していない。
	②漢字の意味 （1）ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③成語 （2）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解し、その成語を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解していない。
表現・判断・	④現代語訳 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤内容把握 読（1）アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の学問観について、本文から読み取り、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の学問観について、本文から読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の学問観について、本文から読み取っていない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑥考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の学問観について考え、それについて自分の考えを持ち、根拠をもって説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の学問観について考え、それについて自分の考えを持とうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の学問観について考え、それについて自分の考えを持とうとしていない。

■『論語一八章』【人間を見つめる】ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 （1）アウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解し、その内容を説明している。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解している。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解していない。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得していない。
	②漢字の意味 （1）ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③成語 （2）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解し、その成語を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解していない。
表現・判断・	④現代語訳 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤内容把握 読（1）アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子や弟子の人生観について、本文から読み取り、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子や弟子の人生観について、本文から読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子や弟子の人生観について、本文から読み取っていない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑥考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子や弟子の人生観について考え、それについて自分の考えを持ち、根拠をもって説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子や弟子の人生観について考え、それについて自分の考えを持とうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子や弟子の人生観について考え、それについて自分の考えを持とうとしていない。

■『論語一八章』【政治を考える】ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 （1）アウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解し、その内容を説明している。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解している。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成について理解していない。 ・『論語』が成立した時代背景や孔子についての知識を獲得していない。
	②漢字の意味 （1）ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③成語 （2）イ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解し、その成語を使用した短文を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』を出典とする成語の意味を理解していない。
表現・判断・	④現代語訳 読（1）ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤内容把握 読（1）アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の政治観について、本文から読み取り、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の政治観について、本文から読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の政治観について、本文から読み取っていない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑥考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の政治観について考え、それについて自分の考えを持ち、根拠をもって説明しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の政治観について考え、それについて自分の考えを持とうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の政治観について考え、それについて自分の考えを持とうとしていない。

■ 「『論語』の注釈を読む」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 (1) アウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成、孔子について理解し、その内容を説明している。 ・『論語』の注釈書についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成、孔子について理解している。 ・『論語』の注釈書についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の内容や構成、孔子について理解していない。 ・『論語』の注釈書についての知識を獲得していない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③文化の受容 (2) アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本での『論語』の受容について理解し、その概要を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本での『論語』の受容について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本での『論語』の受容について理解していない。
思考・判断・表現	④内容把握 読 (1) イ	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の発言の内容を読み取り、二つの解釈があることを理解し、その違いについて説明している。 ・伊藤仁斎の解釈の内容を読み取り、どちらの解釈に当たるか理解し、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の発言の内容を読み取り、二つの解釈があることを理解している。 ・伊藤仁斎の解釈の内容を読み取り、どちらの解釈に当たるか理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・孔子の発言の内容を読み取っておらず、二つの解釈があることを理解していない。 ・伊藤仁斎の解釈の内容を読み取っていない。
	⑤考え方の形成 読 (1) オ	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの解釈のどちらに共感するかを考え、その理由について、根拠をもって説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの解釈のどちらに共感するかを考え、その理由をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの解釈のどちらに共感するかを考え、その理由をまとめていない。
組む態度 学習に取り 主体的に	⑥比較・話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の注釈を読み、それについて自分の考えを伝えるとともに、話し合いなどを通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の注釈を読み、それについて自分の考えを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の注釈を読み、それについて自分の考えを伝えようとしていない。

■『史話一三編』「曹公戰於白馬」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 (1) アウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』の作者や構成について理解し、その内容を説明している。 ・『三国志』が記された西晋時代の時代背景についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』の作者や構成について理解している。 ・『三国志』が記された西晋時代の時代背景についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』の作者や構成について理解していない。 ・『三国志』が記された西晋時代の時代背景についての知識を獲得していない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③内容理解 (2) イ	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』に記された三国時代の歴史や人物について理解し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』に記された三国時代の歴史や人物について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』に記された三国時代の歴史や人物について理解していない。
表現・判断	④現代語訳 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤内容把握 読 (1) アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・荀攸の作戦がどのようなものだったかを本文から読み取り、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・荀攸の作戦がどのようなものだったか、本文から読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・荀攸の作戦がどのようなものだったか、本文から読み取っていない。
組む態度 学習に取り組む主体的に	⑥考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて根拠をもって自分の考えを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わったうえでの自分の考えを伝えようとしていない。

■『史話一三編』「曹公以關羽為義」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①背景知識 (1) アウ	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』の作者や構成について理解し、その内容を説明している。 ・『三国志』が記された西晋時代の時代背景についての知識を獲得し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』の作者や構成について理解している。 ・『三国志』が記された西晋時代の時代背景についての知識を獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』の作者や構成について理解していない。 ・『三国志』が記された西晋時代の時代背景についての知識を獲得していない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③内容理解 (2) イ	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』に記された三国時代の歴史や人物について理解し、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』に記された三国時代の歴史や人物について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』に記された三国時代の歴史や人物について理解していない。
思考・判断・表	④現代語訳 読 (1) ア	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑤内容把握 読 (1) アイ	<ul style="list-style-type: none"> ・曹操が側近に対して「勿追也」と言った理由を、「曹公義之」をもとに考え、その内容を説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曹操が側近に対して「勿追也」と言った理由を、「曹公義之」をもとに考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曹操が側近に対して「勿追也」と言った理由を、「曹公義之」をもとに考えていない。
組む態度 学習に取り組む態度 主体的に	⑥考察・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて根拠をもって自分の考えを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わい、それについて自分の考えを伝えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わったうえでの自分の考えを伝えようとしていない。

■『史話一三編』「魏武捉刀」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①文学史 (1) ア	・『世説新語』とその編者について、知識を深め、その内容を説明している。	・『世説新語』とその編者について、知識を深めている。	・『世説新語』とその編者について、知識を深めていない。
	②漢字の意味 (1) ウエ	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	③句法・書き下し文 (1) ウエ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
	④背景知識 (2) イ	・舞台となった時代や地域についての知識を獲得し、その内容を説明している。	・舞台となった時代や地域についての知識を獲得している。	・舞台となった時代や地域についての知識を獲得していない。
思考・判断・表現	⑤現代語訳 読 (1) ア	・文法事項等を踏まえた上で、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。
	⑥内容把握 読 (1) アイ	・話の展開に即して内容を読み取り、その内容を説明している。 ・登場人物の行動から、その意図を読み取り、根拠とともに説明している。 ・「魏武」が匈奴の使者を殺させた理由を理解し、根拠とともに説明している。	・話の展開に即して、内容を読み取っている。 ・登場人物の行動から、その意図を読み取っている。 ・「魏武」が匈奴の使者を殺させた理由を理解している。	・話の展開に即して、内容を読み取っていない。 ・登場人物の行動から、その意図を読み取っていない。 ・「魏武」が匈奴の使者を殺させた理由を理解していない。
組む学習に主体的に取り組む	⑦考察・発表	・「魏武」が匈奴の使者を殺させた理由を文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。	・「魏武」が匈奴の使者を殺させた理由を文章にまとめようとしている。	・「魏武」が匈奴の使者を殺させた理由を文章にまとめようとしていない。

■ 「言語活動 『三国志』の英雄ポスターを作る」ループリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①言語文化の理解 (2) ア	・『三国志』が日本でどのように受容されているか理解し、他者に説明している。	・『三国志』が日本でどのように受容されているか理解している。	・『三国志』が日本でどのように受容されているか理解していない。
	②背景知識 (2) イ	・『三国志』と『三国志演義』との関係や、両者の違いを理解し、他者に説明している。	・『三国志』と『三国志演義』との関係や、両者の違いを理解している。	・『三国志』と『三国志演義』との関係や、両者の違いを理解していない。
表現・判断・	③材料の吟味・整理 書 (1) ア	・『三国志』の英雄についてさまざまな観点から多角的に調べている。 ・調べた内容を整理し、人物像が効果的に伝わるようにまとめている。	・『三国志』の英雄について調べている。 ・調べた内容を整理し、まとめている。	・『三国志』の英雄について調べていない。 ・調べた内容を整理し、まとめていない。
学習に主観的に取り組む態度	④調査・レポート・話し合い	・『三国志』の英雄について調べた内容を整理してまとめ、制作物を読み合い、気づいたことを伝え合うことを通して、自分の考えをさらに深めようとしている。	・『三国志』の英雄について調べた内容を整理してまとめ、制作物を読み合い、気づいたことを伝えようとしている。	・『三国志』の英雄について調べた内容を整理してまとめ、制作物を読み合い、気づいたことを伝えようとしていない。